

ボランティア通信 2017.8 Vol.208

な か ま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会
(交野市ボランティアセンター内)
V連絡会 E-mail vltr94@leto.eonet.ne.jp
Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com

ボランティアを
紹介してほしい人
ボランティア活動を
はじめたい人
ボランティアセンター
にお問い合わせください
(☎ 8 9 4 - 3 7 3 7)



一歩ずつ間接の動きや道具の重さなどを実感しながら歩きます

7月のボランティアサロン

高齢者擬似体験を実施

ボランティアに関して、知る・学ぶ・交流するサロンを毎月ボランティアセンターで開いています。

7月11日に、サロン参加者2名と連絡会役員4名で、ボランティア活動紹介DVDを鑑賞後、加齢による身体機能の変化を体験する高齢者擬似体験を行いました。参加者2名は普段から高齢者と接する機会が多いため、どのように接すればよいのかを知りたいと参加されました。始めに筋力の低下や関節の動きにくさを体験するためのサポーターや重りを手足の関節に着用した状態で階段を昇降。

参加者の声

自分が思っていた以上に動けなかった。時間がかかるのは当然なので、椅子に座る時などゆっくり見守りたい。

普段から接していて、わかっているつもりでしたが、本当に個々に違いがあるので、同じ対応ではなくその人に合わせた対応をしたい。

今は亡き母が、白内障を患っていたが、もう少し優しい声をかけたらよかったな。

今回の体験を踏まえて、V連絡会では11月の健康福祉フェスティバルで高齢者の擬似体験のコーナーを予定しています。

ボランティア・インタビュー55 森 佳子さん(ふれんず)



ボランティアを始められたきっかけは？

20数年前になると思います。我が家の近くに「いわふね作業所」(現在はハートフルステーションいわふね)ができた際、知人に誘われてお手伝いに行っただけが始まりです。

おしゃべりが楽しくて

他の作業所などにも訪問していますが、何処の作業所でもおしゃべりが好きなものですか
ら、私が来るのを待っていてくれる人もいて、それが嬉しくて、ついついおしゃべりがすぎることもあります。

生活をエンジョイ

家庭は夫婦二人暮らしで思い通りに生活をエンジョイしています。体操教室、気功、インテア力、昨年立ち上がった合唱団への参加などなど、忙しく楽しんでいきます。

麻雀も楽しく

遊びでも麻雀はその人の性格がそのまま出るとわかりました。私は相手や場をみないで、自分の手ばかり見て、出たとこ勝負、強い人は周りをよく見ていることを学びました

電車内での出来事

車内で小学生男児に席を譲られた高齢の男性が「いらん」と突き放した場面を目の当たりにし、思わず近くの高齢女性に「あの子の前に立って」と頼み、男児にはあの人に言ってお節介をやり、喜ばれました。もっと素直で周りにやさしい社会であって欲しいです。

リーダー会議

(7月25日)

- ☆会長挨拶
- ・献血推進キャンペーン
- ・市民交流フェスタへの協力要請など
- ・高齢者擬似体験について(7月ボランティアサロン報告から)
- ・ボランティア参加割合全国調査(総務省)
- ☆連絡会より
- ・市民交流フェスタについて
- ・準備と設営、ボランティアの配置等
- ・リーダー親睦会の報告
- 6月27日、漢字ミュージアム(京都東山区祇園) 見学及び会計報告
- ☆センターより
- ・ボランティアセンター消防訓練報告、年度中にリーダーを含めた訓練を実施
- ・広報等の掲載記事について
- ・天候悪化時の活動について
- ・ホームページの更新
- ☆各グループの近況報告(省略)

編集 後記



庭先の鉢植えゴーヤが元気よく育ち、緑のカーテンを作ってくれています。まるまるとしたゴーヤも一つ収穫できました。

先日、友人と鳥海山と出羽三山のツアーに参加しました。鳥海山はどこまで行っても辺り一面のガスで残念な一日。翌日の月山八合目の弥陀ヶ原湿原ではニッコウキスゲ、イワカガミ、ハクサンチドリ、ハクサンフクロ、チングルマ、トキソウ、ゴゼンタチバナ、ギンリョウソウ、ツルアリドウシ、水芭蕉にまで会うことができ感激！どの高山植物も可憐でいとおしく大好きです。

また出羽三山を歩いて、少しですが奥の細道を体験できたのもよい思い出となりました。また旅に出かけたいです。(K・F)

アイマスク・車イス体験

「あい」と「かざぐるま」が協力

7月5日、交野市立第一中学校2年生129名が、アイマスクと車イス体験をしました。講師として市内の施設で日ごろ介護の仕事に従事されている職員、社会福祉協議会、ボランティアグループ「あい」と「かざぐるま」のメンバーが協力しました。



車イスの扱い方を生徒たちに指導

最初、体験内容の説明が施設の職員と「あい」の会員からあり、その後、生徒たちはアイマスクをつけ、視覚障がい

体験と、車イスの体験をしました。マットで作られた段差で四苦八苦しましたが、若い力で何とかクリアしていきました。

最後の感想で生徒から「見えないことがとても怖かった。視覚障がいの方はいつもこんな状態で生活されているという事がよく分かった。障がいのある人がいたら、手伝わねばと思った」とうれしい言葉が聞かれた。

今回、初めて車イスに触った生徒が多いと思います。今後どこかで車イスを使わねばならない時が来たとき、一度でも体験したことがあるのと無いのでは随分違います。その際は今回の体験を生かしてほしいと思いました。(栗原)

大阪880万人訓練

Osaka 8.8million drill

エリアメール・緊急速報メール
9月5日(火)
11:03頃 880万人訓練
11:15頃 交野市火災拡大通報

<大津波警報発表>

府民が、様々な情報源から地震・津波発生情報を認識し、地震・津波発生時に行動できるようにするための訓練です。
※携帯電話の対応機種や受診の設定は、各携帯電話会社にお問い合わせください。

<問い合わせ>

府民お問い合わせセンター
TEL 06-6910-8001
交野市危機管理室
TEL 072-892-0121

サマースクール

ボランティア募集!

人数	場所	内容	日時
5名	ゆうゆうセンター 4F 多目的ホール	障がい児童家族の段ボール工作の応援、後片付け等	8月19日(土) 12時~16時

子育て広場「アリス」

おもちゃ整理



7月27日(木)、この日は日頃なかなかできなかった「おもちゃの整理」です。



みんなの広場

珍しいおもちゃに囲まれて、触った途端に音が鳴り、止め方が解らずに慌ててしまったり、童心にかえって遊んでしまったり、楽しみながらのお掃除と整理はあつという間のひと時でした。(みっちゃん)

おかしな、夏・夏・夏

ことしの夏は季節の節目がなく、梅雨が明けたと思ったら戻り梅雨で不安定な気候が続いている。

それにしても近年は短時間に限定的に集中豪雨が起き、甚大な被害出ている。世界的にも異常な気象現象が起きており、地球温暖化がその一因とも言われているが困ったものだ。何か良い知恵はないものかと思う。(H・N)

朗読「あい」

新しいなかまで活気づく

昨年度の音訳新人養成講座のレッスンを修了した4人のなかまが「あい」に入会しました。

4月からグループに分かれて活動を始めています。新人さんたちの新鮮な空気を感じながら、一緒に

学んだり、活動するなかで繋がりを深めています。3年前に入会した「前・新人」たちも、気持ちはまだまだ新人のようで、「新人いっぱい?」なかまが増えて喜んでいきます。(H)

お手玉唄 「一番はじめは・・・」

先日、ひよんなことから、お手玉唄の話が持ち上げられました。地方によって少し違いがあるようですが、どれが正しいというもではありません。私が親から聞かされてきた唄を紹介いたします。違っている箇所をご指摘頂ければ幸いです

まず最初は「一番はじめは一の宮、二は日光東照、三は讃岐の金比羅さん、四は信濃の善光寺、五つ出雲の大神、六つ村々鎮守さま、七つ成田の不動尊、八つ八幡の八幡宮、九つ高野の弘法さん、十で東京浅草寺」「わらん」

ボランティアセンター かつのお知ろせ



2階フリースペースご利用の際は利用票の記入とともに机に設置してあるにじ丸ちゃんカードを人数分「にじ丸BOX」へ入れていただくようお願いいたします。